

# 令和8年度 予算

予算総額 前年度比2.72%増  
**252億4480万円**

一般会計 前年度比3.08%増  
**157億3000万円**

企画財政課 TEL22-6825

会計別予算額内訳表

会計名	令和8年度 a	令和7年度 b	比較	
			金額 a-b	率 a/b-1
一般会計	157億3000万円	152億6000万円	4億7000万円	3.08%
国民健康保険特別会計	27億3600万円	29億1900万円	△1億8300万円	△6.27%
介護保険特別会計	32億3000万円	31億7800万円	5200万円	1.64%
後期高齢者医療特別会計	6億1400万円	5億3300万円	8100万円	15.20%
高富財産区特別会計	180万円	180万円	0万円	0.00%
水道事業会計	12億3338万円	10億6709万円	1億6629万円	15.58%
下水道事業会計	16億9962万円	16億1783万円	8179万円	5.06%
予算総額	252億4480万円	245億7672万円	6億6808万円	2.72%

※予算は千円単位のため端数処理をしています。

市長施政方針の要旨(令和8年第1回定例会)

未来へつむぐ子育て応援のまち  
実感予算

令和8年度は、「子育て応援のまちづくりの推進」「健康寿命の延伸と高齢者の活躍」「力強く豊かな持続可能なまちづくり」「次世代を見据えたDX、GXの推進」の4つを重点施策としながら、「未来へつむぐ子育て応援のまち実感予算」を編成しました。

今後の市政運営

このたび国史跡となった大桑城跡をはじめ、先人たちが守り続けてきた歴史、文化、自然、そしてその思いを、私たちはこの先の未来にもつむいでいかなければいけません。そのためには、今を生きる誰もが心豊かに安心して暮らすことができるよう、「子育て応援のまち」を市民の皆さまに強く実感していただける施策を推進してまいります。

こうした取り組みは、行政だけの力で成し遂げることはできません。市議会をはじめ、市内のあらゆる関係団体や市民の皆さまとの「対話による共感」に努め、協働のまちづくりを目指してまいります。



## 市民1人当たり予算額

令和8年度一般会計予算／人口※

**＝約646,155円**

※24,344人(令和8年2月1日現在)

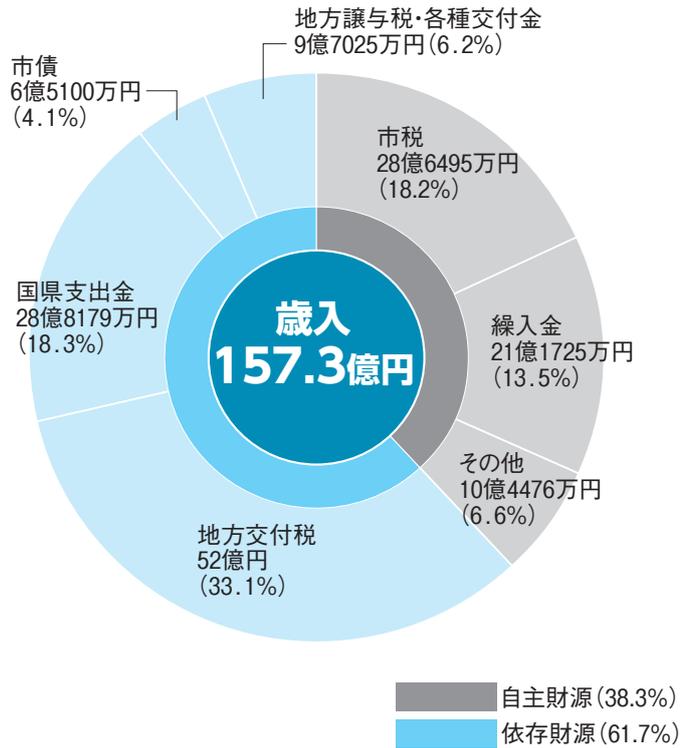
### 主な歳入

市税	117,686円
繰入金	86,972円
地方交付税	213,605円
国県支出金	118,378円
市債	26,742円

### 主な歳出

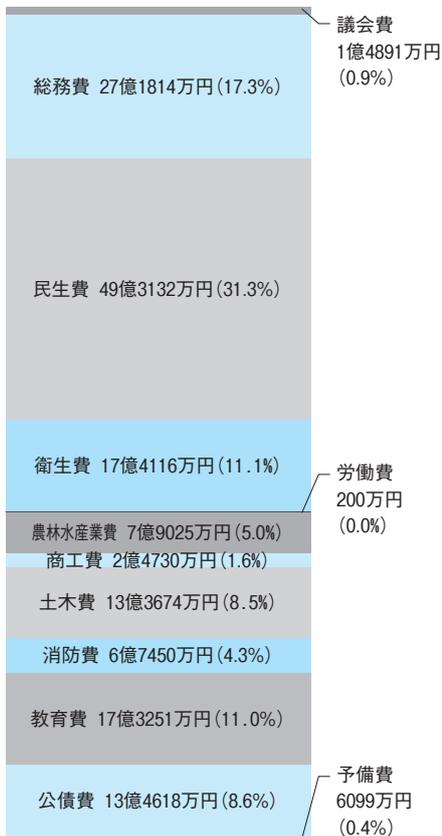
市議会の運営など	6,117円
庁舎管理、広報、選挙、戸籍など	111,655円
高齢者・障がい者・児童福祉など	202,568円
保健、環境、ごみ処理など	71,523円
農林業、観光、商工業などの振興	42,621円
道路、河川、公園など	54,910円
消防、防災など	27,707円
学校・社会教育、社会体育など	71,168円
市債の償還金	55,298円

## 一般会計歳入



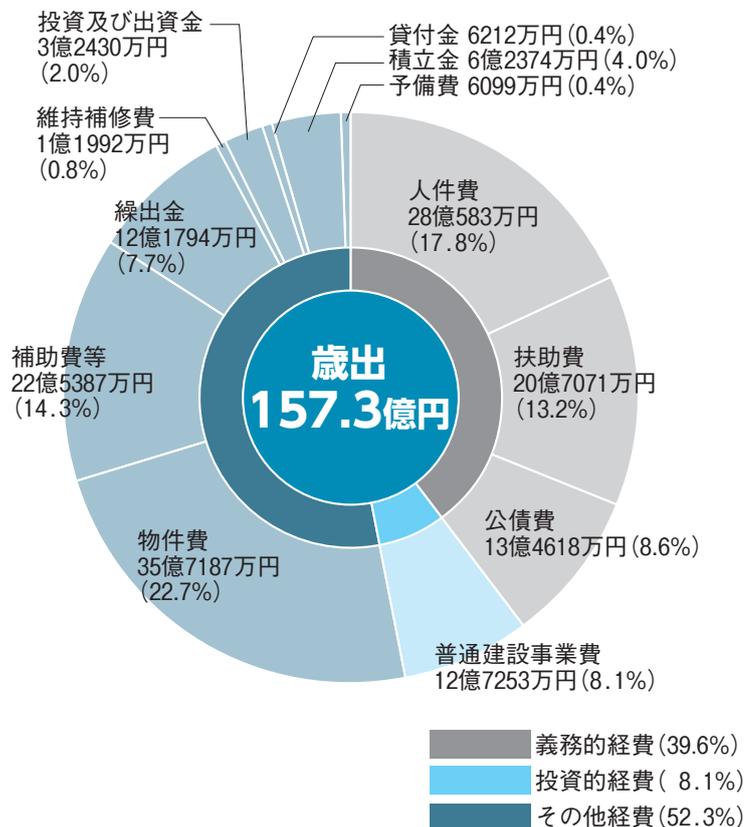
※数値は四捨五入をしているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

## 一般会計歳出(目的別)



※数値は四捨五入をしているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

## 一般会計歳出(性質別)



## 令和8年度重点施策

～未来へつむぐ～

# 子育て応援のまち実感予算

2つの視点で紹介します



※( )内は令和8年度歳出予算額

### 0～2歳児の保育料無償化

早期の社会復帰などが求められる家庭の負担軽減事業として、0歳児から2歳児までの保育料を無償化します。



### NEW 小児科・産科遠隔 (オンライン)医療相談事業 (951千円)

妊娠期から子育て期にかけて生じるさまざまな疑問や不安について、スマートフォンなどから産婦人科医・小児科医・助産師に24時間いつでも相談できる医療相談支援サービスを提供します。

子育て・教育環境の充実、  
健康づくりに向けた視点

### 小中学校教材費無償化事業 (22,165千円)

義務教育に係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てできる環境を整えるため、小中学校教材費を無償とします。



### NEW 5歳児健康診査事業 (614千円)

幼児の就学前の発達段階を確認し、全ての幼児が安心して就学を迎える事ができるよう、個々の発達特性に応じた支援につなげる健診事業を実施します。



### 各種がん検診節目検診 無償化事業 (4,293千円)

早期発見、早期治療につなげるため、40、44、48、52、56歳の節目年齢となる市民に対して各種がん検診(胃がん・乳がん・子宮頸がん・大腸がん・肺がん)の無料クーポンを配布します。

(R8から対象年齢を5歳ごとから4歳ごとに変更)

### NEW 高校生通学定期券補助金 (7,760千円)

保護者の経済的負担を軽減するとともに、利用者拡大によるバス路線維持のため、高等学校などにバスを利用して通学する生徒の保護者に対して、通学定期券の購入費用の一部を補助します。



## NEW コンビニ交付システム 導入事業 (25,325千円)

市民の利便性向上を図るため、マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアのキオスク端末で住民票、印鑑証明、税証明などを取得できるようなシステムを導入します。



持続可能な市民生活  
・  
地域経済の実現に  
向けた視点

## NEW 重要給水路線耐震管新設事業 (174,526千円)

災害時における重要給水施設(医療機関、避難所など)への復旧が迅速に図られるよう、上水道管路の耐震化事業(高富地域)を実施します。



## 中小企業等活性化事業補助金 (15,000千円)

市内事業者の事業発展や技術力UPによる市内の経済・産業の活性化のための補助事業を実施します。(R8から仕事・育児の両立支援のための補助メニューを追加)



## NEW 北部地域オーバーツーリズム対策 実証実験事業(10,000千円)

オーバーツーリズムの影響が出始めている北部地域において、課題解決に向けた社会実験を実施・分析し、今後の対策について検討を実施します。



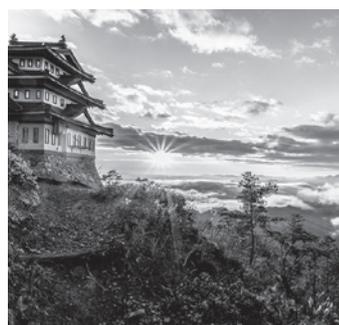
## 水道基本料金減免事業 (29,000千円)

物価高騰を受け、市民や事業者の経済的負担を軽減するため、水道料金の基本料金2カ月分(2、3月分)の減免を実施します。



## NEW 大桑城跡関連事業 (8,814千円)

大桑城が国指定文化財に指定されたことを記念してPRイベントやシンポジウムを開催します。



その他

# お知らせします

## 令和7年度市の財政事情

市は、年に2回「財政事情」を公表しています。市の収入や支出の状況はどうか、市税の負担状況はどうかなどをお知らせするもので、皆さんの家庭で例えると家計簿に当たります。

今回は、令和8年1月31日現在(令和7年4月～令和8年1月)の状況です。

企画財政課 TEL22-6825

※1万円単位で端数処理をしているため合計金額が合わない場合があります。



予 算 額 166億1682万円  
 収入済額 102億6430万円(収納率61.8%)  
 支出済額 96億5871万円(執行率58.1%)

### 歳入

上段：予算現額 下段：収入済額

市 税	皆さんに納めていただいた税金で、市民税、固定資産税など	28億5957万円
		24億3923万円
地方消費税 交 付 金	県が徴収した地方消費税の一部を県内市町村に対して交付するお金	5億6900万円
		5億 309万円
地方交付税	地方交付税法に基づき交付される普通交付税および特別交付税	50億1824万円
		48億8861万円
国庫支出金	国から市に対して交付される負担金、補助金など	23億2181万円
		9億9854万円
県 支 出 金	県から市に対して交付される負担金、補助金など	9億7443万円
		2億2407万円
市 債	道路などの建設のために、一時的に多額の費用が必要などときなどに、市が長期に資金の借入をすること	11億6340万円
		8340万円
そ の 他	繰入金、分担金および負担金、寄附金、諸収入など	37億1037万円
		11億2736万円
合 計		166億1682万円
		102億6430万円
		(収納率) 61.8%

### 歳出

上段：予算現額 下段：支出済額

総 務 費	一般事務経費、戸籍住民基本台帳費など	28億8269万円
		12億 457万円
民 生 費	社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など	51億1863万円
		36億2981万円
衛 生 費	保健衛生費、ゴミの収集・処理など	17億2510万円
		10億8002万円
土 木 費	道路や河川の維持・新設改良費、公園の整備費など	15億7678万円
		7億3680万円
教 育 費	小中学校に係る経費、社会教育費など	18億4304万円
		10億4435万円
公 債 費	地方債(市債)の元利償還金	13億1882万円
		6億5681万円
そ の 他	消防費、商工費、議会費、農林水産業費など	21億5176万円
		13億 635万円
合 計		166億1682万円
		96億5871万円
		(執行率) 58.1%

# 特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	29億3666万円	19億5948万円	20億6278万円
介護保険	32億2333万円	24億 894万円	21億5754万円
後期高齢者医療	5億4094万円	3億6106万円	4億 38万円
高富財産区	180万円	127万円	75万円

※国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の歳入歳出差額は、他会計などの基金を繰り替えて運用しています。

# 企業会計

## 水道事業（積立金残高1000万円／企業債残高15億4222万円）

区 分		予算現額	収入・支出済額
収 益 的	収 入	6億5905万円	4億1713万円
	支 出	6億7885万円	2億6209万円
資 本 的	収 入	1億8602万円	1億 93万円
	支 出	4億6497万円	1億3910万円

## 下水道事業（積立金残高300万円／企業債残高47億6972万円）

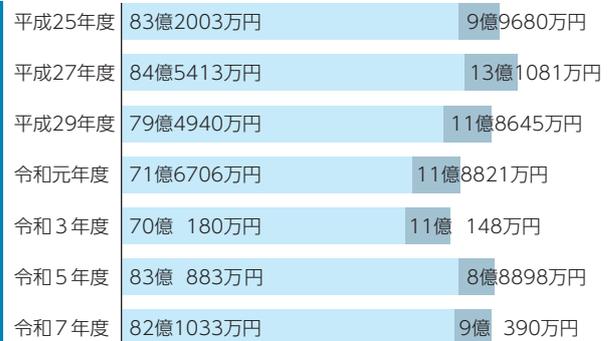
区 分		予算現額	収入・支出済額
収 益 的	収 入	9億8952万円	4億7858万円
	支 出	9億8951万円	2億 937万円
資 本 的	収 入	4億1654万円	1億9534万円
	支 出	6億3129万円	2億8269万円

# 基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	30億2775万円
減債基金	12億9817万円
魅力あるまちづくり基金	9億6556万円
消防施設整備基金	7120万円
合併振興基金	14億8665万円
地域福祉基金	5億4808万円
国民健康保険基金	3億2523万円
介護給付費準備基金	4億1254万円
高富財産区調整基金	1億3457万円
その他の基金	8億4448万円
合 計	91億1423万円

1人当たり 374,393円(前年比18,701円減)

# 基金残高の推移



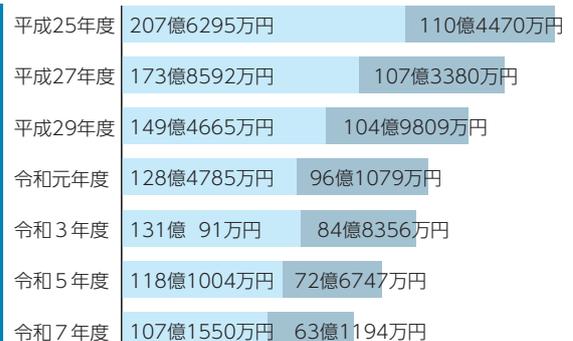
※各年度の額は年度末現在、令和7年度は令和8年1月末現在  
下水道事業会計の積立金は除く。

# 地方債の借入残高状況

区 分	現在高
一般会計	107億1550万円
普通債	51億8491万円
災害復旧債	3098万円
臨時財政対策債	40億9455万円
合併特例債	13億8212万円
その他一般会計分	2294万円
水道事業	15億4222万円
下水道事業	47億6972万円
合 計	170億2744万円

1人当たり 699,451円(前年比30,350円減)

# 地方債残高の推移



※各年度の額は年度末現在、令和7年度は令和8年1月末現在